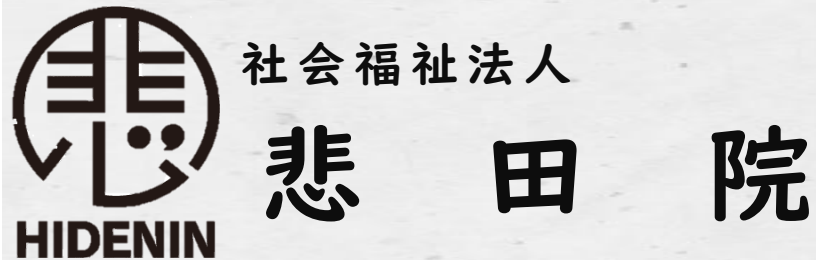


4つの S が「シアワセ」をつむぐ





法人理念

「人に優しく 心に太陽を」

悲田院には

「白糸農園」「早良厚生園」「SunSun」「四箇厚生園」
と頭文字がSで始まる4つの事業所があります。

「4つのSがシアワセをつむぐ」という考えのもと
各事業所特色あるサービスを展開しています。



悲田院の沿革

昭和54年	1月	社会福祉法人悲田院の設立許可書受領
昭和54年	6月	白糸農園開園
昭和60年	4月	早良更生園開園
平成元年	4月	法人本部を早良更生園(福岡市)へ移転
平成8年	4月	早良更生園重度棟増設
平成16年	1月	第一田隈ホーム(グループホーム)開設
平成16年	12月	こすもすホーム(グループホーム)開設
平成18年	1月	ゆめホーム (グループホーム) 開設
平成18年	4月	日明ホーム (グループホーム) 開設
平成21年	4月	早良更生園就労継続支援B型作業場増設
平成21年	12月	老松ホーム (グループホーム) 開設
平成24年	2月	耐震化整備事業による白糸農園新施設完成
平成24年	6月	さくらホーム (グループホーム) 開設
平成25年	4月	SunSun就労継続支援A型開設
平成26年	4月	早良更生園から早良厚生園へ名称変更
平成26年	4月	特定相談事業しらいと開設
平成27年	5月	日明ホーム住居追加「駅南ホーム」増設
平成27年	12月	大地の恵み(就労継続支援B型)開設
平成27年	12月	早良厚生園自立訓練(生活訓練)開設
平成28年	3月	大地の恵み作業場完成
平成29年	6月	四箇厚生園開園
平成30年	1月	四箇厚生園地域生活支援事業開始
平成30年	4月	特定相談事業あらひら開設
平成30年	4月	特定相談事業しかご開設
平成30年	8月	SunSun就労継続支援B型開設
平成30年	11月	早良厚生園大根加工作業場完成
令和4年	12月	早良BASE(就労継続支援B型)開設



About Us

= 私たちについて =



S Hiraitonouen
白系農園



S awarakouseien
早良厚生園



S 四箇厚生園
hikakouseien

～社会福祉法人について～

社会福祉法人は「高い公益性」「安定性」「非営利性」を持って、福祉を必要とする人々に直結するサービスを提供しています。利用者保護の必要性が高いため、安易に撤退する事はできず、経営の安定性が求められる「第1種福祉事業」を運営できるのは、原則として国や地方自治体と社会福祉法人のみです。

また、株式会社のように利益の追求や出資者への配当処分はできず、保有する資金は原則として社会福祉事業以外に使用する事はできません。

そして、株式会社のように法人税や固定資産税などを納める義務がない分、社会福祉事業に専念しなければなりません。

近年では少子高齢化や核家族化、収入格差の拡大など、従来の制度では解決できない社会課題が浮き彫りとなってきています。そのような背景から、社会福祉法人は地域で暮らす人々の悩みや困りごとを受け止め、地域に貢献する存在としても期待されています。



About Us

= 私たちについて =



Shiraitonouen

白系農園



昭和54年開園
田園風景が広がる
系島市長野に設置
昭和54年の開園
当初から地域との
関わりは深い



Shikakouseien

四箇厚生園



平成29年開園
近隣には四箇田
団地や四箇の
住宅街があり、
街の環境美化
などに一役
買っている



Sawarakouseien

早良厚生園



昭和60年開園
約43年前にできた
「さわら台団地」
の上にあります
開園当初から
団地との交流が
続く



SunSun

平成25年設置
前原地区の活性化に奮闘中



管理する系島市クリーンセンタープラザ棟

～ガバナンス体制について～

悲田院はオーナー型（同族経営型）ではありません。

現理事長

支援員として入職し、事務長や施設長などを経て現職
前理事長(公認会計士)

本職は大手企業などの顧問会計士。悲田院監事を経て
理事長就任

前々理事長(弁護士)

本職である弁護士以外に福岡県選挙管理委員会委員長
日弁連副会長などを歴任

施設長

各施設の施設長（白系農園施設長はSunSun管理者兼務）
はいずれも支援員として入職し、現職

また、各施設の施設長は法人全体の「財務」「人事」
「業務」をそれぞれ分担して管理する事で、法人内での
透明性を図っています。

理事長、施設長とも血族関係にはなく、定年を迎えると
退職します。

※一族経営・同族経営を否定しているわけではありません



Shiraitonouen
白系農園



施設入所支援事業	定員50名
短期入所支援事業(空床利用型)	
生活介護事業	定員46名
共同生活援助事業	
就労継続 支援B型事業 (大地の恵み)	定員20名

働く喜びを感じたい・穏やかな生活を送りたい」など利用者さまの想いはそれぞれです。また「生い立ち」や「できること」「できないこと」「目指す未来」もそれぞれです。
白系農園では田園風景が溢れる自然豊かな系島市長野の地で、利用者さまお一人おひとりの「それぞれの想い」に照らし合わせ、“心も身体 も健やかに”過ごす事ができるような支援を心掛け、サービス提供を行っています。



Sawarakouseien
早良厚生園



施設入所支援事業	定員50名
生活介護事業	定員50名
自立訓練事業(生活訓練)	定員 6名
短期入所支援	
日中一時支援	
特定相談支援事業『あらひら』	
共同生活援助	
就労継続支援B型事業 (早良BASE)	定員20名

早良厚生園は主にご高齢の利用者さまを対象に支援を行っています。おひとりおひとりのニーズにお応えし、いつまでも明るく元気に過ごしていただけるように身体の健康と心の活力を養い、将来の生活をどのようにしていくか一緒に考え、寄り添った支援に努めています。また、地域で社会生活を営む事を目標にされている方に対し、多彩なサービスを提供し、ご本人の希望に添える様に支援しています。



就労継続支援A型事業 定員10名
就労継続支援B型事業 定員10名

糸島市民を対象にしたリサイクル作業、商店街活性化のための「むっちゃん万十前原店」の運営、糸島の名産品を売る「糸島Sunショップ」の運営、地域にある公園の清掃活動など、地域や街のバックアップに特化した“一所懸命”の就労継続支援を行う事で、働いている利用者さまが“社会に参加し活躍できている”という自己肯定感が持てるような支援を心掛けながら、サービス展開を行っています。



生活介護事業 定員60名
施設入所支援事業 定員50名
短期入所事業（空床利用型）
日中一時支援事業
特定相談支援事業『しかご』

四箇厚生園の目指すサービス、現在（いま）より、もっと幸福（しあわせ）にです。
地域生活への意向を目指している方、就労系サービスへの意向を目指している方、とにかく一日一日を落ち着いて過ごしたい方など、その利用者さまによって思いや目指したい生活、人生は様々ですので、職員は、利用されている方それぞれの年齢に合わせた支援を行う事はもちろん、おひとりおひとりの個性や思い、状態や目標に照らし合わせた支援をチームとして行う様に心掛けています。





と「福祉」にしかできない事がある

悲田院の地域福祉



Sawarakouseien
早良厚生園

社会福祉法人



Shiraitonouen
白系農園

悲田院



Shikakouseien
四箇厚生園

H I D E N I N



SunSun



=できるところ(法人)が できる範囲で できる時に=
ふくおかライフレスキュー事業



あなたの「困った」を 社会福祉法人に ご相談ください！

私たち社会福祉法人は、「ふくし」を目的とした非営利の公益法人です。
もし、「あなた」の生活で何か困っていたら、その困りごとが解決できるように、
私たちと一緒に考えさせてくれませんか？



ふくおかライフレスキュー事業運営委員会

私たちが、この事業を提唱・推進しています！

福岡県社会福祉法人経営者協議会、福岡県乳児院協議会、福岡県児童養護施設協議会、
福岡県母子生活支援施設協議会、福岡県身体障害者施設協議会、福岡県知的障がい者福祉協会、
福岡県老人福祉施設協議会、福岡県婦人保護・救護施設協議会、福岡県社会就労センター協議会、
福岡県保育協議会、福岡県精神障害者社会復帰施設協議会、福岡県社会福祉協議会

事業の趣旨・目的

昨今の社会情勢等の変化により、「生活困窮」「孤立・孤独死」「DV」など、様々な生活問題・
地域課題が広がっており、**制度では対応できない問題**で苦しんでいる人たちも少なくありません。

「ふくおかライフレスキュー事業」は高齢者の介護・障がい児者への支援・児童の養育等、様
々な専門性を備え、長年に渡り地域で福祉を支えてきた社会福祉法人が、こうした課題に向き
合い、訪問・相談を通じて、困りごとが解決できるようにお手伝いを行う社会貢献の取組です。

私たちの専門性や強みを活かすだけでなく、地域で連携してネットワークを作ること
で、様々な支援を「オール福岡」で展開し、地域に信頼される社会福祉法人であり続けます。



早良厚生園



白系農園



四箇厚生園

=活動例=

- ☆ゴミ屋敷になっているが、本人ではどうする事もできず、
本人了承のもと片付け
- ☆高齢者の方の移動手段としてのお手伝い
- ☆生活困窮者の方に対する炊き出しの手伝い など...



早良厚生園



白系農園



四箇厚生園

福祉避難所

福祉避難所とは、要配慮者（主として高齢者、障がいのある人、乳幼児その他の特に配慮を要する者）のための避難所のことであり一般の避難所では生活することが困難な要配慮者が、避難所での生活において特別な配慮が受けられるなど、要配慮者の状態に応じて安心して生活ができる体制が整備された施設です

 福岡県ホームページより
Fukuoka Prefecture



自宅

自宅に留まることが困難な場合に避難所へ避難



避難所

避難者の状況に応じて福祉避難所の開設を決定



福祉避難所

施設の受入れが整い次第福祉避難所へ移動

白系農園訓練棟



実際に数年前の豪雨時は地域住民の方が白系農園訓練棟に避難されてきました



もしもの時に備え、白系農園訓練棟の中には簡易ベット、マット、シュラフ（寝袋）80名分と非常食などが備蓄されています



Sawarakouseien
早良厚生園

のとりくみ



＝ふくおか買い物支援＝

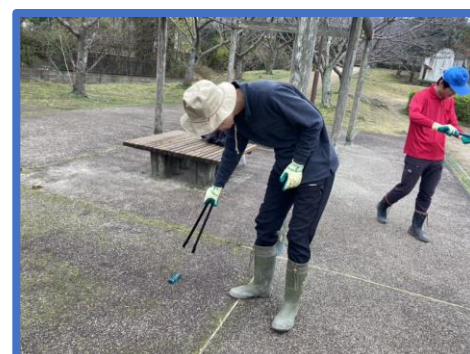
福岡市の給食をささえる
＝切干大根＝



福岡市内の公立小中学校に出される切干大根は
全て早良厚生園で作られています

その他にも地域清掃や夏祭りの準備なども
手伝っています。

免許を返納したお年寄りや交通弱者の方たちを
お店やイベントに連れていく支援を行っています





Sawarakouseien
早良厚生園

のとりくみ



=さわら台団地と早良厚生園=

昭和57年、西鉄不動産が戸建て320区画を造成し「西鉄さわら台団地」ができ、その後昭和60年に「早良厚生園（当時は早良更生園）」ができました。我が家の近くに障がい者の施設ができる事に反対する住人の方も多く、当時は話し合いや説明を繰り返しました。

40年以上の時を経て、働き盛りであった住人の方たちも歳をとり、ご自身では買い物に行けない方や団地内清掃に参加できない方たちも多くなり、早良厚生園が買い物や団地内清掃のお手伝いをしています。この取り組みは長年かけて培った信頼関係に基づいて行われています。

=買い物支援=



この日は「さわら台団地」から車で10分ほどのマックスバリュ野芥店へご自身で選ぶ買い物の楽しみのお手伝いは今後も続いています

=団地内清掃=



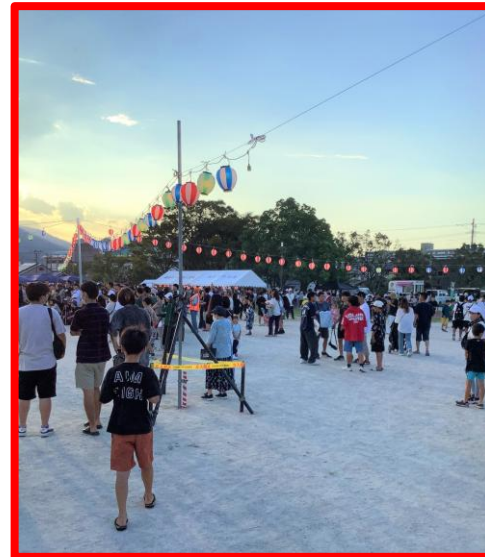


Shikakouseien
四 箇 厚 生 園

のとりくみ

=芋掘り=

四箇田小学校の児童さんのために畑を作ってます



**花植え活動による
=環境美化=**

公民館と協力して花植え活動を行っています



=無料貸農園=

地域の方へ無料で農園を貸しています



=校区イベントへの協力=





Shikakouseien
四 箇 厚 生 園

のとりくみ

=しかたシニアフェスタ=

UR賃貸住宅でもある
四箇田団地には单身
高齢者の方が多く
住んでいます。
その方たちが外に出て
来ていただくきっかけ
づくりとして、地域で協同し
フェスタを開催しました。
四箇厚生園は利用者の方
を中心に「水戸黄門」の
劇を披露し、大変喜んで
いただきました。



=無料貸農園=

町内会の方は無料で野菜を作る事ができます

あなたの
上手に育つかは君次第！

農園を作ろう！

- ・ゲームではなく、本物の農園を作りませんか？
- ・「食育」を通して、コミュニケーションに！
- ・家族での参加もOK！
- ・オリジナルの野菜や花を作ってもOK！
(町内会で枝豆・なす・きゅうり等の
苗を用意します)
- ・今から夏の自由研究にもピッタリ！



—実施要項—

園形式：5月18日 9:00～（お天気に合わせて変更される場合があります）

持ってくる物：車丁、スコップ（貸出あり）

参加料：町内会加入者→無料

町内会未加入者→2,000円

場所：四箇厚生園横の畑（四箇5丁目4-30）

申込方法：QRコードまたは別紙申込書で申送ください。

申込締切：5月14日

★詳細については締切後、連絡させていただきます。

農園申込み→ 町内会入会申込み→

問い合わせ先 白石 竜則（町内会長）090-1874-3672

協力：四箇厚生園



=子供たちの見守り=



明るい声掛けをしながら、通学
する子供たちや地域の方の安全
を見守っています。
お母さんやお父さんたちも安心です



Shikakouseien
四 箇 厚 生 園

のとりくみが表彰されました♪

平成29年の開園以来、「環境美化」や通学中の子供たちを守る「旗振り活動」、近隣住民のための「無料貸農園」などの地域貢献が認められ、自治会からの推薦で福岡市より感謝状をいただきました。

四箇厚生園の周辺には令和2年と令和7年に他法人の障がい者支援施設が移転してきました。そして現在も新しい施設が建設中です。
障がい者支援施設が四箇田校区の皆様にも反対もなく受け入れていただけるのは、四箇厚生園が開園以来おこなってきた地域への取り組みが実を結んだ賜物であると自負しています。

感謝状

社会福祉法人悲田院
障がい者支援施設四箇厚生園様

あなたは平素から地域活動に積極的に取り組まれその活動は地域から喜ばれるとともに共創のまちづくりに寄与するものであります
よつてここに感謝の意を表します

令和五年十二月五日

福岡市長 高島宗一郎





西九州大学の 先輩が大活躍!



=街の子と街を守る=
SunSun のとりくみ



系島市前原にある「イリスロード」
商店街のメインストリートです



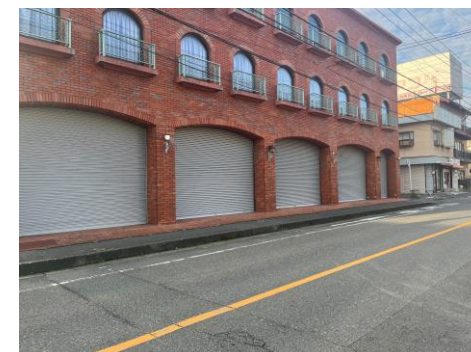
平成30年4月頃の筑前前原駅改札口



商店街では100年近く続いた店も
閉店を余儀なくされています



路地裏の商店街もシャッター街



SunSunが運営する「むっちゃん万十 前原店」の
向かい側にあるテナント(R6年4月撮影)

街の子と一緒に 「シャッター街活性化」事業



=街の子と街を守る!=

SunSun のとりくみ



暗闇に浮かぶ「むっちゃん万十 前原店」
周りが真っ暗でも、とにかく明かりを灯し続けました



自転車の学生さんがたくさん来店



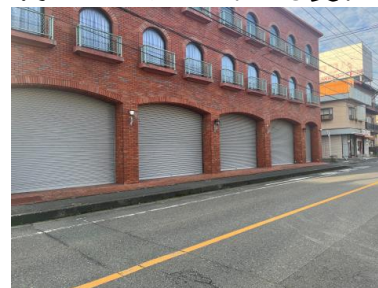
向かいのテナントにも変化が...



5月にはカフェが開店♪



反対側のテナントも何かできる様子♪



中にも外にもお客さんがいます



平成30年8月、JR筑前前原駅内に糸島の名産品を売るお土産物屋さん開店



居心地のいい空間とおいしくて安い食べ物が学生さんを惹きつけます





西九州大学の 先輩が大活躍!



=街の子と街を守る!=

SunSun のとりくみ

西九州大学出身





pick up!

西九州大学の 先輩が大活躍!



Shiraitonouen
白系農園

のとりくみ

=小学校での花植え活動=



=耕作放棄地対策=

=地域行事のお手伝い=

=子ども食堂への食材提供=



=食料自給率問題=

=地域の草刈り=

=保育園の芋掘り=



=中山間地補助事業=



西九州大学出身





Shiraitonouen
白系農園

のとりくみ

=耕作放棄地対策=

農業者の高齢化や後継者不足により「耕作放棄地」が問題となっており、これら「耕作放棄地」は鳥獣被害を生んだり、雑草・害虫により周辺の農地への悪影響が出ます。

白系農園では地域でのこの問題を解決するため、できる範囲で「耕作放棄地」で就労支援を展開しています



整備された「耕作放棄地」
奥に見えるのは白系農園

白系農園傍にあった「耕作放棄地」

日本の農家の平均年齢は68.4歳
米農家の平均年齢は更に高く70歳

=中山間地補助事業=

国が定める「中山間地域直接支払制度」は農用地を守り、多面的機能を増進する活動に対して交付金が支払われるものです。その地域の1軒の農家でも田畑の整備ができていなければ、交付金の支払いを受ける事ができません。

中山間地で営農する事は手間が掛かり、効率は悪いのですが、地域住民の方たちの良好な関係性維持のため、中山間地にある田畑で就労支援を行っています。



白系農園が管理する中山間地にある田畑



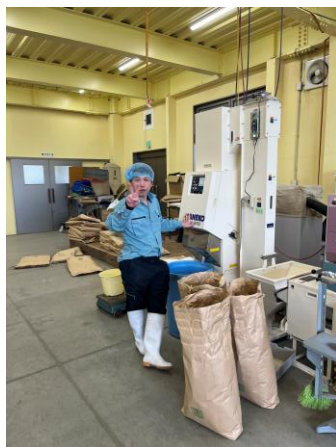
Shiraitonouen
白系農園

のとりくみ

=食料自給率問題=

日本の主要食料の中で唯一自給率が100%であったお米。
物価が高騰している昨今、特に「令和の米騒動」と言われ、
お米の価格上昇は深刻な社会問題となっています。
白系農園では自法人の施設のみならず、他法人においても、
障害のある方や子ども達が、「食」において困る事がないよう
できるだけ安価でお米の供給を続けています。

利用者さんも精米で大活躍



他法人の保育園や
施設に出荷されていきます



=小学校での花植え活動=



=保育園の芋掘り=



=地域行事のお手伝い=



バトンを渡すために

「あの時のお姉さん優しかったな」
「あの時のお兄さんかっこよかったな」
地域の子と触れ合う事で子供たちの
憧れになり、白系農園の職員の姿を
思い出した時に福祉への道を歩み
始めてくれたら、どんなに嬉しい事で
しょう♪
地域貢献は我々福祉人にとって後継者
づくりの機会でもあるのです。



悲田院で障がい者支援と共に地域貢献
してみませんか♪
施設見学・採用面接試験へのエントリー
お待ちしております♪



◀memo▶